

条南学習だより

条南小学校

学習指導部担当 2026. 7. 22

じっくり考える。自分を振り返る。～道徳科～

日頃より、条南小学校の教育活動において、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

本校では、道徳科の授業において、学校教育目標に照らし合わせ、特に子供たちに育みたい心情や態度を重点項目として定めて指導しています。今年度の本校における道徳科の重点項目は、「**善悪の判断、自律、自由と責任**」です。具体的には、以下のような姿を目指して、学習を進めています。

低学年	中学年	高学年
よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う	正しいと判断したことは、自信をもって行う	自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をする

1学期の「**善悪の判断、自律、自由と責任**」に関する学習における、児童の振り返りを紹介します。ぜひお子様と一緒に、ご覧ください。1年生は、学習の様子を紹介し、振り返りは2学期以降の学習だよりで紹介します。

1年生「なにをしているのかな」

よいことやよくないことをしているどうぶつをみつけ、どうしてそう思ったのかわけを話し合いました。よいことをすると、自分もまわりもいい気分になり、よくないことをするとこまるひとがいることに気づきました。そのあと様々な場面を見て、よいことかよくないことか自分で考えました。

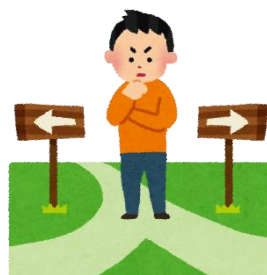
2年生「ぼんたとかんた」

「うらやまに入ってはいけない」と言われたことを聞かずに、うらやまにはいったかんた。ぼんたは「ぼくは行かないよ。だってあぶないから。」と言いました。

ぼくは、ともだちに行こうって言われても行かないです。わけは、きけんなところだったら、もどってこれないかもしれないからです。

じぶんだったら、ぜったいに行きません。わけは、あいてがだめなことを言っていていっしょに行っちゃったら、きけんにまきこまれるかもしれないからです。

わたしは、ほんとうは人のいえのお花をつみに行きたいと思ったことがあったけど、人のいえだからやっぱりだめだなと思いました。



3年生「あこがれの人」

願いがかない、入った郡上おどりジュニアだったが、1年たってあけみは、練習にいくのがいやになってきました。

れんしゅうはしたほうがいいと思う。これから自分は、やらなければいけないことをしていきたい。

みんながおうえんしているから、ゲームよりおどりが大事だと思う。しなくちゃいけないことは、先にやろうという気持ちが前よりも強くなりました。

4年生「さち子のえがお」

さち子は同じクラスのゆみが、文具売り場で自分のかばんにシールやペンを入れているのを見ました。「一緒にやろうよ。」と誘われたさち子は「やめて。万引きでしょう。」と言いました。

自分でこれはダメだと判断したいし、友達がしていても自分はやらないのが正解だと思いました。ぼくはこのことに気をつけたいです。

わたしは、さち子さんみたいに強くはっきり言ってみようと思いました、絶対に万引きはだめと強く思いたいです。

5年生「ぼくたちの夏休み自由研究」

3人で夏休みの自由研究をすることになりましたが、シュンは約束の日に間に合いませんでした。なんとかなるだろうと思っていたシュンは2人に「ごめん。」としか言えませんでした。

宿泊体験学習は自由に行動することが多いけど、グループの人にめいわくがかからないようにして、まわりのお客さんにもめいわくがかからないようにしたい。

2人はみんなのために研究を優先させていたことが分かった。シュンは、さぼらず2人のように動かなければならなかったと後悔していると思う。責任感を大切にしたい。

6年生「ほんとうのことだけど…」

校内壁新聞のトップ記事に面白い記事を書こうとするみえ子となつみ。人の失敗を面白おかしく取り上げたなつみの記事を見てすっきりしない気持ちのみえ子は、「もう一度考えてみようよ。」と言いました。

自由にやったことは、責任がともなう。他の人がどう思うかを考えて判断する。

自分がしたいことばかりじゃなくて、みんながいいと思うことをすることが大切。

道徳の授業で終わるのではなく、その後に自分の生活を振り返って考えることができています。2学期以降も、道徳科の学習と学校生活を結び付けながら、子供たちの心を豊かに育んでいきたいと思っています。2学期もよろしくお願いいたします。

